

## アキュラホーム シンボルマークを刷新

～常に高いクオリティを求めて Quality の「Q」をモチーフに～

株式会社アキュラホーム(本社:埼玉県さいたま市、社長:宮沢俊哉)は、3月1日よりコーポレート・シンボルマークを一新しました。

アキュラホームでは、自らが手がける住宅建築事業、そして日本最大規模の住まい作りネットワーク「ジャープネット」を擁する工務店支援事業の2つを核に、様々な価値を創造してお客様に提供してまいりました。常に高い「クオリティ」の実現を目指して事業に取り組んでいます。新しいシンボルマークは、このクオリティの「Q」をモチーフにデザインされています。この方向性を明確に推進し、アキュラホームのブランドをこれまで以上に浸透させていくために、この度、より親しみやすく洗練されたデザインのシンボルマークに刷新しました。

### シンボルマークに込められた意味

アキュラホームの社名は、「正確な」「的確な」等の意味をもつ英語の「ACCURATE(アキュレット)」のCCの部分で「品質」「優秀性」などを意味する英語の「Quality」と関連付けてQに変更した造語です。その「Quality」にポイントをおいたのが、新デザインの「Q」マークです。カラーは鮮やかなブルーを基調とした清潔なイメージを訴求すると共に、「品質 Quality」「価格 Quality」「サービス Quality」そして「デザイン Quality」の高い企業を目指す姿勢を表現しています。また、アキュラホームとしての先進的で躍動的なイメージ、さらには「大収納のある家」や「家賃収入のある家」、「土地つき注文住宅」など「新発想の家づくり」を展開する「！」(エクスクラメーションマーク)の意味をも表現したデザインとしています。

さらに、アキュラホームグループ社員全体の「和」、全国600社以上で構成される地域工務店ネットワーク「ジャープネット」の「和」、そして最も大切にしたいのが、家族の幸せをはぐくむ住まいづくりに取り組む、お客様との「和」です。アキュラホームはいかなる時も「和」というものを大切にしていきたい、そのような願いから角のない柔らかな円形のデザインを採用しました。

なお、新シンボルマークは3月1日より順次、パンフレット、カタログ、その他の印刷物などにおきまして順次使用していく予定です。

以上



写真データは下記 URL よりダウンロードすることができます。

URL : <http://www.aqura.co.jp/news.html>

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越

Email : [horikosi@aqura.co.jp](mailto:horikosi@aqura.co.jp) TEL : 048-631-3020 (ダイヤルイン) FAX : 048-631-2334

## アキュラホームについて

「日本の住まいを安くする」事をミッションとした木造住宅供給に取り組んでいるビルダー。埼玉を中心に年間531棟(2004年度実績)の販売実績を持つ。2005年1月には兵庫県の明石に展示場を出店。同年春には大阪、浜松、東京、秋には横浜、姫路、広島に展示場を出店、現在の展示場数は全国24ヶ所となっている。また、弊社社長宮沢俊哉は、官民一体で活動する「埼玉県住まいづくり協議会」の会長を務め、埼玉県の住環境の向上に積極的に取り組んでいる。

アキュラホームでは、これまでの住宅事業の中で培った経験や技術力を活かして住宅建築合理化システム「アキュラシステム」を開発し、これを駆使することでお客様本位の高品质でありながら坪30万円以下で建築可能な注文住宅を提供し続け、業界をリードしている。また、全国の地域ビルダー・工務店約606社によるネットワーク「JAHBnet(ジャープネット)」「(旧アキュラネット)」を主宰し、そのスケールメリットを活用して、高品質ながら低価格の住宅の開発と全国展開、さらに保証などの安心の制度を導入している。特に、2001年に坪21万円からというローコスト住宅「M21」で話題になって以来、高気密高断熱(次世代省エネ)住宅「はるの」、太陽光発電搭載住宅「HYUGA」、オール電化住宅「KIREI」、などを相次いで坪30万円以下で発売し話題を集めた。2004年度のジャープネット年間供給実績は8213棟で、住宅業界全体でもベスト10にランクインしている。

こうした全国工務店の活性化につながる活動は、国や官庁からも注目を集めている。その一例として、アキュラホームは経済産業省のプロジェクト「次世代省エネ住宅普及促進研究会」に招聘される。その研究成果として「次世代住宅普及ビジネスモデル開発商品“はるのSi”」を坪単価25万円から発売して、普及価格帯の次世代省エネ住宅実現に貢献した。また、2005年10月には自らのIT活用に加え、遅れている住宅建設業界でのIT活用に顕著な貢献があったということで「経済産業大臣表彰」を受章した。最近では東京都による「住宅価格3割引き下げ実証実験」の事業予定者に圧倒的な低価格提案(他提案が2/3に引上げるなか1/2の価格を提案)をもって選定されている。

## <アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-16 シーノ大宮ノースウイング15階
電話	048-631-2333(代)
創業	1978(昭和53)年9月
資本金	9,314万円
従業員数	423名(2006年2月1日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	107億円(2005年2月期)
ホームページ	<a href="http://www.aqura.co.jp">http://www.aqura.co.jp</a>